

北薩地域保健医療圏地域医療構想調整会議の開催状況

<地域医療構想調整会議>
令和2年度～

年度	回数	会議名	協議内容等
令和2年度	第1回	令和2年10月29日 書面開催	<ul style="list-style-type: none"> ・出水保健医療圏の新公立病院改革プラン及び公的医療機関等2025プランの進捗状況及び転換を検討している医療機関の機能別専門部会における協議結果について ・今後の協議の進め方について
	第2回	令和3年1月18日 川薩保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・川薩保健医療圏の公的医療機関等2025プランの進捗状況及び転換を検討している医療機関の機能別専門部会における協議結果について ・第7次医療計画（中間見直し）及び第8期介護保険事業（支援）計画の整合性について
令和3年度	第1回	令和3年7月20日 書面開催	<ul style="list-style-type: none"> ・北薩地域保健医療圏地域医療構想調整会議の開催状況について ・個別の医療機関の機能別専門部会における協議結果について（出水保健医療圏） ・今後の協議の進め方について
	第2回	令和3年11月8日 北薩地域振興局本庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の医療機関の機能別専門部会における協議結果について ・定量的基準の改訂について
令和4年度	第1回	令和4年8月8日 書面開催	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の協議の進め方
	第2回	令和4年12月6日 書面開催	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度以降の川薩・出水保健医療圏地域医療構想に関する現状把握のための調査実施について ・個別の医療機関の病床機能別専門部会における協議結果について
	第3回	令和5年3月3日 川薩保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・公的医療機関等2025プラン・公立病院経営強化プランの進捗状況について ・令和3年度病床機能報告と定量的基準の照合結果 ・紹介受診重点医療機関選定に係る協議の進め方 ・令和5年度の川薩・出水保健医療圏地域医療構想に関する現状把握の調査の実施 ・令和5年度の計画
令和5年度	第1回	令和5年7月19日 川薩保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・紹介受診重点医療機関について ・外来医療計画策定に係る「地域において不足する医療機能」について ・「具体的対応方針」策定に係る協議の進め方について
	第2回	令和5年11月15日 書面開催	<ul style="list-style-type: none"> ・第8次医療計画及び第9期介護保険事業（支援）計画の整合性について ・令和5年度地域医療介護総合確保基金事業補助金（病床機能再編事業）の活用希望について

川薩保健医療圏病床機能別専門部会

年度	回数	日時・場所	協議内容等
令和4年度	第1回	令和4年7月8日 川薩保健所	・今後の協議の進め方
	第2回	令和4年11月8日 川薩保健所	・次年度以降の川薩・出水保健医療圏地域医療構想に関する現状把握のための調査 ・非稼働病床のある医療機関についての意見聴取と検討
	第3回	令和5年2月6日 川薩保健所	・公立病院経営強化プラン策定状況・ 公的医療機関等2025プランの進捗状況 ・紹介受診重点医療機関選定に係る協議の進め方 ・令和5年度の川薩・出水保健医療圏地域医療構想に関する現状把握のための調査実施について ・令和5年度の計画（案）
令和5年度	第1回	令和5年7月13日 川薩保健所	・紹介受診重点医療機関について ・外来医療計画の策定にかかる「地域において不足する医療機能」について ・「具体的な対応方針」に係る協議の進め方について
	第2回	令和6年2月6日 川薩保健所	・紹介受診重点医療機関について ・公的医療機関等2025プランの進捗状況について ・個別医療機関の具体的な対応方針について ・令和4年度病床機能報告と定量的基準の照合結果について

出水保健医療圏病床機能別専門部会

部会名	回数	日時・場所	協議内容等
令和4年度	第1回	令和4年7月11日 出水郡医師会立第二病院	・今後の協議の進め方
	第2回	令和4年11月14日 出水郡医師会立第二病院	・次年度以降の川薩・出水保健医療圏地域医療構想に関する現状把握のための調査 ・非稼働病床のある医療機関についての意見聴取と検討
	第3回	令和5年2月7日 出水郡医師会立第二病院	・公立病院経営強化プラン策定状況・公的医療機関等2025プランの進捗状況 ・紹介受診重点医療機関選定に係る協議の進め方 ・令和5年度の川薩・出水保健医療圏地域医療構想に関する現状把握のための調査実施について ・令和5年度の計画（案）
令和5年度	第1回	令和5年7月7日 出水郡医師会立第二病院	・紹介受診重点医療機関について ・外来医療計画の策定にかかる「地域において不足する医療機能」について ・「具体的な対応方針」に係る協議の進め方について
	第2回	令和6年2月14日 出水郡医師会立第二病院	・紹介受診重点医療機関について ・公立病院経営強化プラン・公的医療機関等2025プランの進捗状況について ・個別医療機関の具体的な対応方針について ・令和4年度病床機能報告と定量的基準の照合結果について

調整会議における決定事項

<p>1 (H29年度)</p>	<p>病院の開設等の許可申請があった場合の対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院の開設許可が申請があった場合における「地域の医療提供体制に影響を与える申請内容」の病床数については、200床以上とする。 ・「その他、調整会議議長が必要と認めるもの」の条件を追加する。 ・病床機能を転換する場合についても、開設と同様、調整会議への出席と理由説明を求める。
<p>2 (H29年度)</p>	<p>専門部会の設置について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門部会の設置については、病床機能別として、高度急性期・急性期専門部会、回復期専門部会、慢性期専門部会、在宅医療専門部会を、疾患別として、脳卒中専門部会、急性心筋梗塞専門部会、がん専門部会を設置し、それぞれの専門部会で機能別、疾患別に必要な役割や機能について検討し、協議結果を調整会議に報告する。

調整会議における主な意見

<令和2年度>

<ul style="list-style-type: none"> ・川薩圏域の調査では介護・在宅分野の医師の数は変化がなかった。しかしながら、人材不足で施設での看取りが難しくなっているのではないかと思う。 ・出水圏域は介護・在宅分野の医師の高齢化が進んでおり、かなり状況は逼迫している。オンライン診療が徐々に進んでおり、医師法第20条とオンライン診療を組み合わせれば、看取りの問題はある程度解消されるのではないか。 ・今後団塊の世代が後期高齢者に入ってくる状況の中、介護保険料を急激に上げることが厳しいのが実状であり、市独自の介護サービスを計画するのが難しい。 ・医療機関でみるべき患者を介護でみることになれば、介護の負担が大きくなる。国の求めている方向は非常に厳しくなってきた。 ・人材確保ができないと今後の追加的需要への対応は難しい。県でもそのことを考えた対応をお願いしたい。 ・これ以上医療を過剰に加えるかどうかということが問題になると思う。このことを国民や住民に理解してもらうことも必要なのではないか。

<令和3年度>

<ul style="list-style-type: none"> ・川薩保健医療圏では、二次救急が機能している。今後、小児科の時間外診療がなくなると輪番制が崩壊するので、小児科時間外診療体制を協議して欲しい。 ・在宅や施設での看取りができる十分な体制を整えられるよう話し合いが進めば。 ・圏域独自の調査はR4年度も実施する。（その後については、病床機能報告結果を確認するまで保留）

<令和4年度>

<ul style="list-style-type: none"> ・圏域独自の調査は令和5年度は実施せず、病床機能報告等の結果をもとに協議を行う。 ・紹介受診重点医療機関選定に係る協議の進め方については、1回目の協議で再協議が必要となった場合、議長預かりとして協議する。

<令和5年度>

<ul style="list-style-type: none"> ・川薩保健医療圏（済生会川内病院、川内市医師会立市民病院）、出水保健医療圏（出水総合医療センター、出水郡医師会広域医療センター）を紹介受診重点医療機関として承認した。 ・林田内科及び黒木医院の地域医療介護総合確保基金事業補助金（病床機能再編事業）の活用について承認した。

令和5年度第2回北薩地域保健医療圏地域医療構想調整会議
(議事概要)

日 時：令和5年11月15日(水)
開催形式：書面開催
出席者：委員22名

議 事

(1) 報告事項

令和5年度第1回地域医療構想調整会議の結果について

【資料1】

資料1により結果について報告した。

<質疑・意見等>
特になし。

(2) 協議事項

ア 第8次保健医療計画及び第9期介護保険事業(支援)計画の整合性の確保について

【資料2】

資料2に基づき、説明した。

(意見)

- ・ 追加的需要について、病床数が減少した分を在宅や介護サービスに移行する方向という理解で良いか。
- ・ 在宅医数のみではなく事業継続可能な見通しも含めて調査が必要ではないか。
- ・ 医師会等の団体との協議の中で、地域の在宅医を将来的にどのように確保するか検討が進んでいるか。
- ・ 特に訪問看護や訪問介護サービスを強化する必要があると考えるが、県として市町村とどのような対策をとる方向で検討しているか。

(回答)

事務局

いただいた御意見については、県庁関係課にも情報提供いたします。
また、地域の課題として関係機関と連携しながら地域医療構想調整会議等においても、継続して協議させていただきます。

イ 令和5年度地域医療介護総合確保基金事業補助金(病床機能再編事業)の活用希望について 【資料3】

資料3に基づき、説明した。

<質疑・意見等>
特になし。

<協議結果>

林田内科及び黒木医院の地域医療介護総合確保基金事業補助金(病床機能再編事業)の活用について承認された。

—— 議事終了 ——